



石若駿

Shun Ishiwaka

Songbook Project

ソングブック・プロジェクト

10周年記念スペシャル・コンサート

「日本で最も忙しいドラマー」であり、米津玄師やKing Gnuの常田大希らトップアーティストたちから絶大な信頼を得ている石若駿。世界を舞台に活躍する「今、一番聴くべき旬の才能」である彼が自身のライフワークとして展開する、ジャズの枠を超えた美しいメロディと、ジャンルレスなリズムが融合する特別な音楽体験をご堪能ください!

2026

7.18

土

開演16:00(開場15:30)

国分寺市立いずみホール

〒185-0024 東京都国分寺市泉町3-36-12

Program

Songbook IV より May 13th feat.角銅真実

Songbook I より Asa feat.角銅真実

ほか

※曲目は変更になる場合がございます

チケット

全席指定 5,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください



オンライン先行販売

4月8日(水)10:00~9日(木)23:59

いずみホールオンラインチケットサービスのみ(事前に登録が必要)

一般発売

4月18日(土)

プレイガイド

- ・国分寺市立いずみホール TEL:042-323-1491
発売初日は10:00~いずみホールオンラインチケットサービス、電話予約
窓口販売は4月19日@10:00~
- ・チケットぴあ(Pコード:322-547) <https://t.pia.jp/>
- ・イープラス <https://eplus.jp>
- ・楽(GAKU) TEL:042-312-0387 (13:00~、月曜日)
国分寺市本町3-11-15



©ogata_photo

石若駿



Photo: Kai+Murata

角銅真実

©Masaki Watanabe (SWITCH) 申樹大史

主催:国分寺市立いずみホール(指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス) 企画制作:OZAWA ART PLANNING LLC

お問合せ

国分寺市立いずみホール TEL:042-323-1491

開館時間:9:00~22:00 休館日:第1・第3月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29~1/3) <https://www.kokubunji-izumihall.jp/>

現代日本のジャズ界のみならず、椎名林檎、星野源、くるり、など大物アーティストからもひっぱりだこのドラマー&パーカッション奏者、石若駿が、演奏とともに最も力を入れているのが作曲であり、自らのライフワークとして2016年からその作品を発表してきたのが「ソングブック・プロジェクト」です。

これまで発表した6枚のアルバムには、静謐、かつ多彩な音色とリズムで綴られた「歌」が表現されています。

今回、このプロジェクト10周年を記念して、石若駿と、声と打楽器で自由な表現をする音楽家・角銅真実、世界の多様な楽器を用いて演劇や映画音楽など多方面で活躍する中村大史を迎え、記念のコンサートを開催します！

Songbook Project ホームページ <http://sanox.com/songbook/>



©ogata_photo

石若 駿 ドラム、パーカッション、ピアノ、作曲、ほか

1992年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。自身のプロジェクトとしてAnswer to Remember、SMTK、Songbook Projectを展開。

また作編曲家としてサウンドプロデュースや楽曲提供を行う。これまでに日野皓正、くるり、椎名林檎、米津玄師、星野源、KID FRESINO、君島大空 合奏形態、等、数多くのアーティストのライブ・レコーディングや海外アーティストの来日公演に参加。2023年公開の劇場版アニメ「BLUE GIANT」では登場人物・玉田俊二のドラムパート実演奏を手がける。

2024年にリリースしたAnswer to Remember『Answer to Remember II』が第17回CDショップ大賞2025 ジャズ賞を受賞。

2025年12月、最新アルバムとして、石若駿トリオ『Live at ALFIE "Temporal Cubic"』、石若駿、市野元彦、カノア・メンデンホール『EINE』の2作を同時リリース。他に類を見ないアプローチで音楽シーンに影響を与え、新たな潮流を生み出している。



Photo++Kei+Murata

角銅 真実 音楽家、打楽器奏者

様々な打楽器、自身の声、身の回りのあらゆるものを用いて、自由な表現活動を展開している。ソロ活動以外では、細野晴臣や原田知世、Terry Rileyはじめ様々なアーティストとの共演、レコーディングに携わるほか映画作品などへの音楽制作も行っている。

最近ではアニメ映画『ホウセンカ』(2025)のEDテーマの歌唱、2026年4月から放送のTVアニメ『クジマ歌えば家ほろろ』の音楽とEDテーマを担当。



©Naoki Wagatsuma (SWITCH)

中村 大史 音楽家、作曲家

幼少期より親しんだピアノや、その後出会ったギター、ブズーキ、アコーディオン、マンドリン、バンジョー、ハーブ等様々な楽器を用いて演奏、作曲をする。

主な活動はHirofumi Nakamura名義でのソロ作品の発表や、ミュージカル、演劇、コンテンポラリーダンス、映像等の作曲、出演等。

近年手がけた代表作はミュージカル「ダブリンの鐘つきカビ人間」、出演はミュージカル「Once」「Come From Away」舞台「未来少年コナン」等。

また、学生時代よりケルト音楽、特にアイルランド音楽に傾倒し、tricolor、John John Festival、O'Jizo、グルーベッジ等のバンドのメンバーとして作品発表や国内外での演奏活動をおこなう。これまでの参加フェスティバルはアメリカ、カナダ、オーストラリア、スペイン、アイルランド、台湾など。

東京藝術大学音楽環境創造科卒。北海道生まれ。幕別町応援大使。
hirofuminakamura.com

